

平成27年第9回 沼津市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成27年9月10日（木）午後2時00分～午後2時40分

2 場 所 沼津市青少年教育センター 研修室

3 日 程

(1) 会議録署名人の指名（細沼委員 三好委員）

(2) 前回会議録の承認（細沼委員 土屋委員）

(3) 議 案

なし

(4) 協 議

なし

(5) 報 告

1) 平成27年度 沼津市奨学生の決定について

2) 「わたしの主張2015」静岡県大会の報告について

3) 「2015高校生しゃべり場inぬまづ」の実施報告について

4) 平成27年度 全国学力・学習状況調査について

5) 高尾山古墳保存と都市計画道路（沼津南一色線）整備の両立に関する協議会開催について

(6) その他

なし

4 出席者等

委員長 久松但、委員長職務代理者 細沼早希子、委員 三好勝晴、委員 土屋葉子、教育長 工藤達朗、教育次長 井原正利、市立沼津高等学校校長兼中部校長 川口孝博、教育企画室長 真野正実、学校管理課長 山本貴史、教職員研修センター所長 望月まゆみ、文化振興課長兼戸田造船郷土資料博物館長 勝又恵三、生涯学習課長兼勤労青少年ホーム館長兼ゆめとびら船山所長 中村朗、青少年教育センター所長 相磯幸代、スポーツ振興課長兼市民体育館長兼勤労者体育センター所長 原靖、市立沼津高等学校事務長 杉山善英、図書館長 杉山一男、図書館事務長 芹沢美恵子、学校教育課長補佐 山田晃良、調整担当 新井寿明、教育企画室指導主事 本杉淳、教育企画室主事 石渡輔、教育企画室主事 和泉百映

5 会議内容

久松委員長が、午後2時00分開会を宣言する。

久松委員長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。

傍聴人1人。

久松委員長より、会議録署名人に細沼委員、三好委員を指名する。

<教育長報告>

こんにちは。

午前中、県教育長、教育委員、関係課長等が、高尾山古墳の視察に来ました。

墳丘に上がり改めて周囲をご覧になり、大変重要な遺跡であるとおっしゃっていました。

富士山や駿河湾が見えます。この場所に作った意味がわかるというお話を申し上げました。

すでにここまで道路ができており、この道路を作るために住宅等も移転しているものとおっしゃっていました。子どもたちの通学時には、雨が降れば

渋滞すると申し上げました。重要な遺跡で大切であると同時に、道路も大事であるという結論でありました。高尾山古墳については、今後の沼津の教育行政、道路行政の大変大きな課題だと思っております。

## <報 告>

### 1) 平成27年度 沼津市奨学生の決定について

(学校管理課長 資料に基づき説明)

- 久松委員長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。
- 三好委員 以前の選考の際、同点等で奨学生になれなかった方がいたかと思うが、今回、何名の方の応募があり10名の決定となったか。
- 学校管理課長 今回、28名の中で点数の順位付けをした結果で、10番目が2名いたが、選考基準の第2条、第2項第3項にある、同点の場合は、当該申請者のさらなる詳細を勘案して選考委員にはかり、選考を行うこととなっており、その選考基準に基づき、選考委員に順位付けをしていただいた。
- 三好委員 11人になっても良いと思うが、10人以上に人数は増やさないのか。
- 学校管理課長 奨学生については、債務負担行為で10名分としており、その上で、選考委員会という委員会で決定している。
- 久松委員長 選考委員として、その会議に出席したが、同点の方の選考については、今回は、点数的には同点であるが状況を勘案すると、妥当な決定だったと思う。
- 細沼委員 今後に備えて、10名を若干増やした予算を組むことはできないのか。
- 学校管理課長 条例上は、人数の上限はないが、現状は10名で行っている。もともと財源が基金を充てているという状況の中で、これ以上支出を増やすことは現状では難しい。
- 久松委員長 その他ないようなので、本件は報告を受けたということでご了承願う。

### 2) 「わたしの主張2015」静岡県大会の報告について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

- 久松委員長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。
- 三好委員 共感賞を受賞された方は、同じ中学生の中から選考されたのは嬉しいと思う。
- 教育長 同世代から選考されたことは嬉しいと思う。2人とも優秀な成績を修め、沼津は例年子どもたちが非常に頑張り、優秀な成績である。
- 土屋委員 この13名はどのように決まるのか。静東教育事務所の割り当てがあるのか。
- 生涯学習課長 静岡県で、静東教育事務所管内で4名、静西教育事務所管内で4名、静岡市、浜松市は政令指定都市のため各2名ずつ、開催地代表で1名の計13名となる。沼津から2名というのは、静岡県東部の代表4名中2名が沼津のため、とても良い成績である。
- 土屋委員 市町村によっては、1名も出せないところもあるが、沼津は毎年出ておりすばらしい。
- 教育長 東部だけでも多数の中から選ばれるため、素晴らしいことである。
- 久松委員長 その他ないようなので、本件は報告を受けたということでご了承願う。

3) 「2015高校生しゃべり場 in ぬまづ」の実施報告について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

久松委員長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。

三好委員 総合教育会議でも、高校生の活用などの話題もあり、ケーブルテレビの活用など、高校生が自主的に活動するにしても行政がバックアップすることで、相乗効果が得られると思う。可能であれば、ケーブルテレビ等の活用も探っていただけると良いと思う。高校の中で、2名出ている高校や1名だけの高校があるが、この理由はあるのか。

生涯学習課長 各学校に代表者1名を出していただきたいと依頼した。学校で選考する中で、今回は2名出したいと申し出があり、特に人数を1名限定にしているわけではないため、学校からの申し出により今回2名のところはそのまま2名とした。

三好委員 それなら、全校2名出してもらい26名にすることもひとつかと思う。

生涯学習課長 参加している高校生から、人数を増やすこと、年に1回ではなく回数を増やすことも提案があった。これらを含め、来年以降の開催方法について検討をしていきたい。また、PRについても、ケーブルテレビやメディア等への発信を考えていきたい。

教育長 今後の開催方法について見直しを検討する中で、現在のような少人数ではなく沼津全体のこととして、多くの高校生が見に来れるよう、沼津のまちの中心で行うなど考えていきたい。今年で、第3回になるが、本当のしゃべり場となり、聞いている側は何を話しているのか聞き取れず、ひとりひとりが自分の意見を発言するばかりではなく、隣どおしで話している場面もあり、マイクを用意し始めは使用したが、マイクを使用すると堅苦しくなるため、途中から使用しなくなったが、非常に良い企画のため、来年は工夫をしたい。

三好委員 コーディネーターが大切であると思う。以前、NHKの「しゃべり場」ではコーディネーターが上手く導いていた。

教育長 コーディネーターは、同じ高校生が良いものか、それとも幅広く視野を持った方に高校生の意見をうまく導いてもらうことが良いか考えている。

久松委員長 その他ないので、本件は報告を受けたということでご了承願う。

4) 平成27年度 全国学力・学習状況調査について

(教職員研修センター所長 説明)

教職員研修センター所長

本年4月21日に実施された。小学6年生と中学3年生を対象に実施し、国語、算数、数学、理科の3教科を実施した。3年に1度実施する理科については、今年は全員参加した。学力調査の結果については、小学、中学ともに、全国と同程度または高い結果となった。平均正答率では向上がみられるが課題もあるため、今後も改善に向け取り組んでいきたい。公表の方法については、設問ごとの正答率をグラフに示すこととする。子どもたちの良い点と課題を明らかにし、学習状況の改善に役立つ資料となるものとなっている。調査結果を受けての取り組みについては、9月上旬に、検証改善委員会を立ち上げ、調査結果を検証し、課題等の検討

を行っている。まとめたものを、10月上旬に各学校に資料として説明、配布する予定である。家庭に対しては、保護者用にリーフレットとして配布し、調査結果と併せて今後の取り組みについて周知を図って行く。今後も、中長期的な取組で、子どもたちの学力の向上を図っていきたいと考えている。

久松委員長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。  
久松委員長 特にないようなので、本件は報告を受けたということでご了承願う。

5) 高尾山古墳保存と都市計画道路（沼津南一色線）整備の両立に関する協議会開催について

（文化振興課長 資料に基づき説明）

久松委員長 説明が終わったが、本件に対するご質問、ご意見等はいかがか。  
三好委員 高尾山のところから、急にスピードを落とすような道路の作りとなると、素人だからよくわからないが、事故が多くなるのではと思う。  
文化振興課長 専門家の話だと、スピードを落とすような逃げる道路を作る必要があるとのこと。  
三好委員 子どもたちが歩く場所と、全く別になるような構造なのか。  
教育次長 それは、充分考えなければならないと思う。道路と一体という考え方から離すことも一つでないかなど、発想を自由に考えていく必要がある。  
細沼委員 次の協議会は11月とのことだが、全体で何回予定しているのか。  
文化振興課長 全部で3回予定している。  
細沼委員 3回目には、協議会としての提言、結果等がどのような形なのか。  
文化振興課長 事務局は、都市計画部都市計画課になる。今の予定では、2回目で行くつか提示し、そこである程度決めたいところだと思う。最終的に3回目で決めるという構想であると思う。3回と決まっているわけではなく、3回くらいで決めたいということであると思う。  
細沼委員 状況によっては、4回になる可能性もあるのか。報道等では、道路建設が、白紙撤回になったと思っている方もいる。これは、第三者として結果を出すのか。  
文化振興課長 中立的立場で出す。  
教育次長 協議会が決定するのではなく、示唆していただきいくつかの案を出す。その中から市長が選択し決定をする手順である。  
久松委員長 ほかにないようなので、本件は報告を受けたということでご了承願う。  
久松委員長 その他にあるか。特にないようなので、以上をもって本日の定例会を終了する。  
午後2時40分 閉会。